

## 神戸大学サイエンスショップ紹介

堂園いくみ・伊藤真之・天文ボランティアグループ「アストロノミア」  
(神戸大学大学院人間発達環境学研究科)

### はじめに

市民にとって科学をより身近なものとし、興味のあることについて楽しみながら「研究」に取り組むような活動を支援するしくみづくりを目指して、2007年 神戸大学にサイエンスショップが設置されました。人々が芸術やスポーツを楽しむのと同じように、科学も文化のひとつとして地域社会により広く根づいてゆくことを願っています。この他、地域の学校の理科教育に対する支援や、専門分野の研究が始まる以前の大学生の主体的な研究活動への支援なども行っています。ここでは神戸大学サイエンスショップの最近の活動の一部を紹介します。

### サイエンスカフェとコミュニティ活動

- ・神戸市内を中心にサイエンスカフェ神戸を継続的に開催しています。
- ・兵庫県各地のサイエンスカフェの開催支援を行っています(サイエンスカフェはりま・サイエンスカフェ伊丹など)
- ・南あわじ市のシカの農作物食害への取り組みをきっかけとしたコミュニティ活動への支援を行っています。



変形菌阻止円形成に関する研究の様子

### 市民研究支援

市民の自主的な科学研究を継続的に支援しています。神戸大学サイエンスショップ学外研究員がアドバイスを行っています。また、科学に関する質問や相談は随時行っています。

- ・神戸市内中学2年生「変形菌阻止円形成に影響する納豆成分の分離」(本研究は、2010年・国立科学博物館の野依奨励科学賞を受賞しました)
- ・神戸市内中学3年生「宇宙アサガオの観察」



宇宙アサガオの栽培と観察の様子

### 地域に根ざした取り組み

大学のある神戸市灘区鶴甲地域を中心に、小学校や市民の方々に科学を楽しんでもらう取り組みをおこなっています。

- ・夏休み理科実験教室を小学生と保護者を対象に開催しています。
- ・つるかぶと地学教室(2010年11月から2011年3月まで5回シリーズ)を開催しています。講師は神戸大学サイエンスショップ学外研究員です。



つるかぶと地学教室の様子

### 天文ボランティアグループ「アストロノミア」の活動

サイエンスショップを活動拠点として、学生、大学院生が自主的に「アストロノミア」というグループを立ち上げました。2010年度には、神戸大学七夕祭での星空カフェ・観望会、科学実験教室などを開催する市民グループ「Kobeサイエンスくらぶ」と協力した夏休み星空観望会の他、神戸市の小学校、大阪府の中学校での観望会などを好評のうちに開催してきました。



小学校での観望会の様子  
(2010年11月18日)